



令和 6 年 12 月 23 日 発行

令和 6 年度 第 10 号 No.201 常滑市立三和小学校

TEL 42-0749 FAX 43-7263 小学校 HP QR コード



一人一人が輝く過程を大切に

常滑市立三和小学校長 岩月 浩子

三和小学校は全校児童が 178 名の小さい規模の学校です。一学級の人数も学年によって違いはありますが 18～31 人です。人数が少ないからこそ、全校児童の一人一人がそれぞれのよさを生かして活躍する機会があります。この機会が、これからの時代を生き抜く力を培うことにつながると考え、一人一人が輝く学校を目指しています。

学校において、生活や学習をするうえで必要な日々の活動は、どの学校も同じようにあります。児童会活動、学級委員、通学班、委員会活動、〇〇実行委員、学級の係活動などです。また、学習内容も同じです。三和小学校は児童数が少ないので、それぞれがもつよさを生かすことがしやすく、一人一人が輝く機会が比較的多くあります。

一人一人が輝くことができるように、一学期から、三和っ子には「みんなのために働く」「自分の力を高めるための努力をする」「マナーを守る」「話し合う」「嫌なことをしない」などのことを伝えてきました。二学期は、それぞれのよさを生かして輝いている姿をたくさん見ることができました。授業で自分の考えを発表しようとする姿、話し合う姿、高学年が低学年に声をかける姿、一生懸命に話を聞く姿、課題に必死に取り組む姿、委員会活動で学校生活をよりよくしようとする姿、運動で活躍する姿、元気にあいさつをする姿、優しい言葉をかける姿、何かを企画する姿など、輝く姿が書ききれないほど見られました。学期末には通知表が渡されますが、通知表は学習の結果です。三和っ子の成長の一部分です。学校生活では通知表には表現できない一人一人が輝く過程がたくさんあります。結果も大切ですが、私は一人一人が輝く過程がとても重要であると考えています。

三和っ子が大人になる時代は、社会の在り方がこれまでとは劇的に変わっていくことが想定されています。そのような時代を生き抜くためには、知識やアイデアを共有し新しい解や納得解を生み出す力、人間関係を築く力、困難を乗り越えものごとを成し遂げる力などの育成が求められています。それは、一人一人が輝く過程を蓄積していくことで育成されていくと思っています。そして、三和っ子が輝く過程を数多く見ることは、地域の皆様、保護者の皆様の多大なるご協力もあるからです。2024 年も学校へのご理解、ご協力をありがとうございました。



薬物乱用防止教室 6 年

12 月 18 日(水)常滑市ライオンズクラブの方を講師に招き、薬物乱用防止についての話を聞きました。薬は使い方を守って正しく使うこと、禁止薬物には絶対に手を出してはいけないことについて学びました。講師の方の身近な体験や、薬物乱用の危険が近くまで迫ってきていることについて、子どもたちは最後まで真剣に聞いていました。



あいさつ運動

12 月 10 日(火)は、PTA・更生保護女性会・児童会・教職員、そしてトコタンによるあいさつ運動が行われました。寒い朝でしたが、三和っ子の元気なあいさつが響き渡りました。今年度もトコタンの特別参加があり、ハイタッチしたり手を振ったりする児童の姿が見られました。

